

リレー随想

昨夏、熊本の有名な某百貨店で従業員七百名によるデモンストラレーションがあるというのでのぞくことにしました。予定は六時半からとなっていましたので、五時を少し過ぎたころに起きて、気合を入れて産業文化会館へ行きましたが、朝が早いので、どこの入り口も開いていません。

産業文化会館からは、すぐ隣の百貨店ですが、それでも七百名近い人を、裏口からだけで入場させることなど、とても不可能です。どうなっているんだろと思うと、専任幹事や、委員のTさんに電話を入れましたが出ません。産文の管理室にも電話をしましたが、ここも出ません。再度専任幹事に、電話を入れて、そうしたら、夕方の六時半からでした。

がっかりして家に帰り、そこで女房から「普段、人の話をよく聞かないからだ(私の話も)」と言われ、「でもなあ、話の流れからしたら、あれは朝…」と、一人落ち込んでしまいました。

当初の予定では朝の八時半か

ある百貨店の朝礼体験

土地家屋調査士

田口 一法さん



で、朝礼のデモンストラレーションは見られないと思い、けどそうなるも、七百名を前にしての朝礼デモ、見てみたいなああと、やし馬根性がメキメキと顔を出して、ダメ元でと仕事先に、今日の手定を一時間ほど繰り上げてくれとお願いしました。すんなりと了解してもらい、六時半近くに地下駐車場へ着きました。そこでたまたま専任幹事と一緒に、会場について、本番前の練習をやり、マイクや立ち位置を確認しました。

私は広報の担当なのでデモには参加せず、デジカメで写真を撮りました。朝礼デモの内容を、具体的にここで説明するのは難しいので詳細は省きます。とにかく大きな声を出して、きびきびと動きます。体育会系の、応援団の練習のような朝礼に、どう気持ちを送っていくかが、ポイントになります。

七百名を想定していましたが、実際の参加人数は、五百名くらいだったでしょうか。舞台上上がった三、四人のデパート従業員が大きな声で「いらっしやいませ」と発声。動作もきびきびしています。表情はこちらが驚くほど真剣そのものです。接客サービスの厳しさをあらためて実感させられる貴重な体験でした。(熊本市花園、48歳)

らとなっていたのが変更になって、六時半になったとだけ聞いていたのです。午前か午後かを確かめなかったのは、手落ちといえは手落ちですが…、少し考え込んでしまいました。後で朝礼研修委員長のAさんから、お

わびの電話がありました。夕方は予定を入れていたの